

教育委員会の活動状況報告書

平成20年度

山梨県教育委員会

目 次

○まえがき	1
第1 教育委員会の活動状況	2
1 教育委員会会議開催状況	2
2 一日教育委員会等の開催状況	6
3 その他の活動状況	10
第2 教育行政の点検・評価	12
1 評価の概要	12
2 事務事業評価	13
3 特定テーマ評価	13
別表1 事務事業評価結果一覧	18
別表2 特定テーマ評価結果一覧	21
第3 「やまなしの教育振興プラン」について	22
○参考資料	

まえがき

山梨県教育委員会では平成16年3月「やまなしの教育基本計画」を策定し、この計画の基本理念である「郷土を愛し 未来を拓く やまなしの教育」を実現するために、「個性・創造性に富む たくましく心豊かな人づくり」「夢と潤いのある 学びの環境づくり」「郷土への誇りと明日への活力を培う文化づくり」を基本目標として掲げ、各般にわたり教育施策の充実に取り組んできました。

一方で、科学技術の進歩、情報化、国際化、少子高齢化の進展など、教育を取り巻く環境は大きく変化し、様々な課題が生じたことにより、平成18年12月に教育基本法が改正されました。

この教育基本法の改正及び中央教育審議会の答申等を踏まえた「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正（平成20年4月1日施行）により、教育委員会の責任体制の明確化や体制の充実等が規定され、同法第27条第1項において、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い公表することとされました。

これを受け県教育委員会では、委員会の活動状況及び点検・評価の状況について報告書として取りまとめました。

今後、点検・評価の結果を事務改善等に結びつけ、効果的な教育行政の推進に努めてまいりたいと考えておりますので、県民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成21年2月

山梨県教育委員会

第1 教育委員会の活動状況
1 教育委員会会議開催状況

○平成20年度 教育委員会会議開催状況（平成21年1月末現在）

会議開催回数	
定例会	18回
臨時会	4回
付議事項数	
議案	40件
報告事項	24件
その他報告	37件

第1回定例会（4月9日）

- ・議案 なし
- ・報告事項 なし
- ・その他報告（1件）
「平成20年度 ことぶき勸学院・大学院 入学式について」

第2回定例会（4月23日）

- ・議案（3件）
「1.平成20年度山梨県教科書用図書選定審議会委員の委嘱・任命について」
「2.平成20年度山梨県教科書用図書選定審議会へ諮問する事項について」
「3.文化財の指定について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第3回定例会（5月12日）

- ・議案（2件）
「1.平成21年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項について」
「2.山梨県スポーツ振興審議会委員の変更について」
- ・報告事項（1件）
「平成21年度採用山梨県公立学校教員選考検査について」
- ・その他報告（1件）
「第1回ワイワイ(YY)プロジェクト推進委員会の開催について」

第4回定例会（5月28日）

- ・議案（3件）
「1.指導が不適切な教員の認定の手続等に関する規則」
「2.指導力不足等教員に関する諮問委員会規程を廃止する訓令」
「3.山梨県文学館協議会委員の変更について」
- ・報告事項（2件）
「「山梨県教育振興基本計画(仮称)策定委員会」の設置について」外1件
- ・その他報告（1件）
「平成21年度山梨県公立高等学校入学者選抜における前期募集選抜方法等一覧について」

第5回定例会（6月12日）

- ・議案（2件）
「1.平成20年度6月補正予算概要」

- 「2.山梨県知事、副知事の給料及び旅費条例等の一部を改正する条例」
- ・報告事項（1件）
 - 「平成20年度山梨県教科用図書選定審議会からの答申について」
- ・その他報告（3件）
 - 「山梨県図書館協議会委員の公募について」外2件

第1回臨時会（6月20日）

- ・議案（1件）
 - 「1.教育委員長の選任について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第6回定例会（7月10日）

- ・議案（1件）
 - 「1.山梨県文学館協議会委員の変更について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告（9件）
 - 「指定管理者の公募について」外8件

第7回定例会（7月23日）

- ・議案 なし
- ・報告事項（1件）
 - 「歴史資料の購入について」
- ・その他報告（1件）
 - 「学芸員及び文化財主事の選考採用試験の実施について」

第8回定例会（8月8日）

- ・議案 なし
- ・報告事項 なし
- ・その他報告（2件）
 - 「学芸員及び文化財主事の選考採用試験の実施について」外1件

第9回定例会（8月25日）

- ・議案 なし
- ・報告事項（1件）
 - 「新県立図書館整備に係るパブリックコメントの実施及び県民フォーラムの開催について」
- ・その他報告 なし

第10回定例会（9月3日）

- ・議案 なし
- ・報告事項（2件）
 - 「公立中学校教頭の人事異動について」外1件
- ・その他報告（2件）
 - 「平成21年度使用山梨県小学校教科用図書採択状況について」外1件

第11回定例会（9月16日）

- ・議案（7件）
 - 「1.平成20年度9月補正予算概要」

- 「2.職員の処分について」
- 「3.山梨県附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例」
- 「4.山梨県立美術館協議会委員の委嘱・任命について」
- 「5.山梨県考古博物館協議会委員の委嘱・任命について」
- 「6.山梨県文化財保護審議会委員の委嘱・任命について」
- 「7.動産購入の件」
- ・報告事項（8件）
 - 「山梨県公立学校教員選考検査及び山梨県公立学校管理職登用検査の改善について」外7件
- ・その他報告（1件）
 - 「児童・生徒の携帯電話の利用実態調査(中間報告)について」

第2回臨時会（9月25日）

- ・議案 なし
- ・報告事項（1件）
 - 「平成21年度採用山梨県公立学校教員選考検査について」
- ・その他報告 なし

第3回臨時会（10月3日）

- ・議案（2件）
 - 「1.職員の処分について」
 - 「2.職員の処分について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第12回定例会（10月15日）

- ・議案（4件）
 - 「1.山梨県教育功労者表彰について」
 - 「2.口頭により開示請求を行うことができる保有個人情報に関する個人情報取扱事務の名称等の一部を改正する告示」
 - 「3.山梨県図書館協議会委員の委嘱について」
 - 「4.山梨県社会教育委員の委嘱について」
- ・報告事項（3件）
 - 「歴史資料の購入について」外2件
- ・その他報告（6件）
 - 「山梨県社会教育委員の提言について」外5件

第13回定例会（11月6日）

- ・議案（1件）
 - 「1.平成21年度山梨県公立高等学校等入学者募集定員について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第14回定例会（11月26日）

- ・議案（12件）
 - 「1.平成20年度12月補正予算概要」
 - 「2.一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の施行に伴う関係規則の整備に関する規則」
 - 「3.山梨県立学校処務規程及び山梨県教育庁行政文書管理規定の一部を改正する訓令」

- 「4.山梨県立八ヶ岳少年自然の家の指定管理者の指定について」
- 「5.山梨県立科学館の指定管理者の指定について」
- 「6.山梨県立韮崎射撃場の指定管理者の指定について」
- 「7.山梨県立八代射撃場の指定管理者の指定について」
- 「8.山梨県立八ヶ岳スケートセンターの指定管理者の指定について」
- 「9.山梨県立飯田野球場の指定管理者の指定について」
- 「10.山梨県立美術館、山梨県立文学館及び山梨県芸術の森公園の指定管理者の指定について」
- 「11.山梨県文学館協議会委員の変更について」
- 「12.山梨県学校職員給与条例の一部を改正する条例」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告（1件）
「平成20年度教育者表彰(文部科学大臣)について」

第15回定例会（12月1日）

- ・議案（1件）
「1.山梨県教育振興基本計画(仮称)に係る県民意見提出制度(パブリックコメント)の実施について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第4回臨時会（12月19日）

- ・議案（1件）
「1.教育委員長の選任について」
- ・報告事項 なし
- ・その他報告 なし

第16回定例会（12月22日）

- ・議案 なし
- ・報告事項（2件）
「学芸員及び文化財主事の選考採用者の内定について」外1件
- ・その他報告（1件）
「平成21年県下市町村の「成人式」について」

第17回定例会（1月6日）

- ・議案 なし
- ・報告事項 なし
- ・その他報告（4件）
「平成20年度中学校卒業予定者の第2次進路希望調査結果の概要について」外3件

第18回定例会（1月21日）

- ・議案（1件）
「1.「やまなしの教育振興プラン」の策定について」
- ・報告事項（2件）
「山梨県教育委員会における採用等に係る働きかけについての取扱要綱」外1件
- ・その他報告（4件）
「平成20年度優秀教員表彰(文部科学大臣)について」外3件

2 一日教育委員会等の開催状況

平成20年度 第1回一日教育委員会（教育懇談会）

平成20年8月12日に、市川三郷町の市川大門町民会館において「平成20年度第1回一日教育委員会（教育懇談会）」が開催されました。

会場には、峡南教育事務所管内のPTA関係者など県民約100名が訪れました。県の教育委員会からは、5名の教育委員をはじめ、各課室長、峡南教育事務所長などが出席しました。

はじめに、金丸教育委員長の挨拶のあと、広瀬教育長から「平成20年度主要施策の概要」の説明が行われ、その後、意見交換が行われました。

参加された方々からは、「高等学校の学級数について」、「小中学校の適正規模について」、「家庭・地域の教育力の向上について」「教員の資質の向上について」、「少人数学級について」、「不登校について」など様々な、意見が出されました。

不登校については、「既に行っている調査によると、そのきっかけが『その他本人に関わる問題』とした回答が多く、原因が多岐にわたっていると考えられる。スクールカウンセラーの設置、スクールソーシャルワーカーの設置など現在も対応を図っておりますが、より詳細に原因を把握し、対応方法を検討したいと考えている。」と今後の対応方針について述べさせていただきました。

教育委員会では、皆様からの意見を今後の教育行政に生かしていくこととしています。

<一日教育委員会（教育懇談会）の様子>



平成20年度 第2回一日教育委員会（教育懇談会）

平成20年9月9日に、富士吉田市の富士吉田市民会館において「平成20年度第2回一日教育委員会（教育懇談会）」が開催されました。

会場には、富士・東部教育事務所管内のPTA関係者など県民約100名が訪れました。県の教育委員会からは、6名の教育委員をはじめ、各課室長、富士・東部教育事務所長などが出席しました。

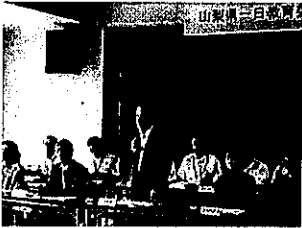
はじめに、金丸教育委員長の挨拶のあと、広瀬教育長から「平成20年度主要施策の概要」の説明が行われ、その後、意見交換が行われました。

参加された方々からは、「男女平等教育について」、「食育について」、「スクールカウンセラーの活用について」、「やまなし学校応援団育成事業について」、「学校の耐震化について」、「道徳教育について」など様々な意見が出されました。

最後に、古屋教育委員長職務代理から、「過日、小中学校の児童生徒を対象とした平成20年度全国学力・学習状況調査の結果が発表されました。新聞などでは学力のことが多く取り上げられていますが、この調査では生活習慣についても調査されています。その結果を見ると「家族と一緒に普段夕食を摂る割合」、「地域の行事に参加する割合」、「近所の人に会った時あいさつをする割合」が山梨県は全国と比べて高く、学校・家庭・地域の連携の下、子どもたちが育っていることが分かります。教育委員会では、これからも子どもたちが安心して学び、育つことが出来るよう努めて参ります。」と挨拶をし、会を締めくくりました。

教育委員会では、皆様からの意見を今後の教育行政に生かしていくこととしています。

<一日教育委員会（教育懇談会）の様子>



平成20年度 第1回児童生徒と語る一日教育委員会

平成20年度 第1回児童生徒と語る一日教育委員会が笛吹市立八代小学校で開催されました。当日は教育委員が、6年生の各教室にて講話を行い、その後、児童と意見交換を行いました。

その概要は以下のとおりです。

- 1 実施日 平成20年7月15日 午前11時30分～
- 2 参加者 八代小学校6年生児童及び教職員、県教育委員他
- 3 概要

教育委員が6年生のクラス3クラスにそれぞれ2人ずつ別れ、各教室で以下の題名で、講話を行いました。

金丸委員長	「テレビの見方」
古屋委員長職務代理者	「ガールスカウトを含めた経験談」
須田委員	「名前を大事にするということ」
渡邊委員	「一人はみんなのために」
久保嶋委員	「夢に向かって」
広瀬教育長	「夢を育む」

児童からは、「ごはんを食べているときの会話が少ないので、テレビを消してできるだけ会話をするようにしたい。」「ただ楽しむだけでなく、ためになる番組をみようと思う。」「自分が名前を付ける時は、文字に気持ちを込めて考えたい。」「僕（私）の夢は、サッカー選手（通訳）になること。」「一人一人の役割・行動が、みんなのためになり、また、みんなの迷惑にもなることが、組立体操に例えた話でよく分かった。」「夢を少しあきらめていたけど、自分もあきらめず努力しようと思った。」「夢を持つことが、頑張ることのもとになることが分かった。」など、活発な意見が出されました。

＜児童生徒と語る一日教育委員会の様子＞



平成20年度 第2回児童生徒と語る一日教育委員会

平成20年度 第2回児童生徒と語る一日教育委員会が南アルプス市立櫛形中学校で開催されました。当日は教育委員が、2年生の各教室にて講話を行い、その後、生徒と意見交換を行いました。

その概要は以下のとおりです。

- 1 実施日 平成20年11月11日 午前11時50分～
- 2 参加者 櫛形中学校2年生生徒及び教職員、県教育委員他
- 3 概要

教育委員が2年生の6クラスにそれぞれ1人ずつ別れ、各教室で以下の題名で、講話を行いました。

金丸委員長	「人生の決断」
古屋委員長職務代理者	「目標を聞かせて」
須田委員	「ことばは心」
渡邊委員	「きまりの大切さ」
久保嶋委員	「自分を見つめて」
広瀬教育長	「なぜ勉強するのか」

生徒からは、「聞かせていただいた話をこれからの人生に生かしていきたい。」、将来は「陸上の選手になりたい。」「保育士になりたい。」「まだ考えていない。」「やさしい言葉・あたたかい言葉を聞くと嬉しくなる。」「言葉はその人の心を写し出すのだと感じた。」「定まっているきまりを守ることは当然大切であるが、『道徳のような定めのないきまり』を守っていくことも大切だと感じた。」「将来に向かって努力すること、あきらめないことの大切さが分かった。」「何のために勉強をするのか、考える機会になった。」など、様々な意見が出されました。

＜児童生徒と語る一日教育委員会の様子＞



3 その他の活動状況

平成20年

- 4月 3日 美術館開館30周年記念モニュメント除幕式 <出席者：奥石委員長>
- 4月 4日 博物館企画展オープニングセレモニー <出席者：奥石委員長>
・企画展「木喰展 生誕290年～庶民の信仰・微笑仏」
- 4月18日 ことぶき勸学院・大学院入学式 <出席者：奥石委員長>
- 4月18日 美術館特別展オープニングセレモニー <出席者：奥石委員長>
・開館30周年記念「田園讃歌 近代絵画に見る自然と人間」
- 4月25日 文学館企画展オープニングセレモニー <出席者：古屋委員>
・春の企画展「芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒籐恭へ」
- 5月14日 1都9県教育委員会全委員協議会
～15日 ・出席者：全委員
・開催地：千葉県
・議題等：「地域全体で学校教育を支援するための仕組みづくりについて」ほか
- 5月27日 山梨県教育会定期総会 <出席者：奥石委員長>
- 5月29日 山梨県退職公務員連盟定期総会 <出席者：奥石委員長>
- 5月31日 盲学校創立90周年記念式典 <出席者：金丸委員長職務代理者>
- 6月 4日 社会を明るくする運動県実行委員会 <出席者：奥石委員長>
- 6月 6日 山梨県高等学校定時制通信制教育振興会・PETA総会 <出席者：古屋委員>
- 6月 7日 美術館特別展オープニングセレモニー <出席者：渡邊委員>
・開館30周年記念「富士山 近代に展開した日本の象徴」
県PTA協議会定期総会 <出席者：奥石委員長>
- 6月20日 奥石委員長 任期満了
- 6月21日 金丸委員 委員長就任
- 6月30日 県市町村教育委員会連合会定期総会・春季研修会 <出席者：須田委員>
- 7月11日 博物館企画展オープニングセレモニー <出席者：金丸委員長>
・企画展「文化財を まもる・しらべる・つたえる」
- 7月17日 全国都道府県教育委員会連合会平成20年度第1回総会等
～18日 ・出席者：金丸委員長
・開催地：大分県
・議題等：「こどもと向き合う時間の確保について」ほか
- 7月26日 美術館特別展オープニングセレモニー <出席者：金丸委員長>
・開館30周年記念「やなせたかしの世界」
- 7月27日 UTY教育美術展表彰式 <出席者：古屋委員長職務代理者>
- 8月18日 関東地区工業高等学校長会総会 <出席者：久保嶋委員>
- 9月 4日 1都9県教育委員会委員長協議会
～ 5日 ・出席者：金丸委員長
・開催地：栃木県
・議題等：「児童生徒の規範意識の醸成について」ほか

- 9月13日 美術館特別展オープニングセレモニー <出席者：金丸委員長>
・開館30周年記念「県美30年の歴史 わたしが選ぶこの一点」
- 9月18日 国体選手団結団壮行式 <出席者：古屋委員長職務代理者>
- 9月19日 臨時都道府県・指定都市教育委員会委員長会議（於：文部科学省）
・出席者：金丸委員長
・議題等：「教育委員会制度のあり方について」ほか
- 9月25日 第31次山梨県四川省友好訪中団結団式 <出席者：金丸委員長>
- 9月26日 文学館企画展オープニングセレモニー <出席者：金丸委員長>
・秋の企画展「飯田龍太展」
- 9月26日 第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」
～28日 ・出席者：古屋委員長職務代理者
- 9月30日 考古博物館特別展オープニングセレモニー <出席者：古屋委員長職務代理者>
・特別展「埋められた財宝」
- 10月10日 博物館企画展オープニングセレモニー <出席者：金丸委員長>
・特別展「山梨食べ物紀行ー山国の豊かな食文化ー」
- 10月11日 私学のつどい（私学振興大会） <出席者：古屋委員長職務代理者>
- 10月30日 新任教育委員研究協議会（於：フロラシオン青山）
・出席者：久保嶋委員
・議題等：「教育委員に期待される役割について」ほか
- 11月 6日 平成20年度山梨県教育功労者表彰（於：ベルクラシック甲府）
・出席者：全委員
- 11月13日 永年勤続教職員表彰式 <出席者：金丸委員長>
- 11月17日 山梨文化賞表彰式 <出席者：金丸委員長>
- 11月22日 上野原高校創立30周年記念式典 <出席者：須田委員>
- 12月20日 金丸委員長 任期満了
- 12月21日 古屋委員 委員長就任

平成21年

- 1月 5日 美術館・ミレー館オープニングセレモニー <出席者：古屋委員長>
- 1月 7日 平成21年度採用校長面接試問
～ 9日 ・出席者：全委員
- 1月13日 冬季国体スケート競技・アイスホッケー競技結団壮行式 <出席者：古屋委員長>
- 1月14日 平成21年度採用教頭面接試問
～15日 ・出席者：全委員
- 1月19日 全国都道府県教育委員会連合会平成20年度第2回総会等
～20日 ・出席者：古屋委員長
・開催地：東京都
・議題等：「子どもたちの規範意識をいかに高めるか」ほか

第2 教育行政の点検・評価

1 評価の概要

(1) 趣旨

県教育委員会では、①成果を重視した県民本位の行政の推進、②限られた財源や人材の効果的効率的な活用、③県民に対する説明責任の徹底、を目的とし、教育委員会が所管する施策・事業の効果や目的達成度を点検・評価する。

(2) 対象

事務事業評価の対象は、平成20年度当初予算に計上された事業のうち、人件費・扶助費などの義務的経費、庁舎等の維持管理経費等に係る事業を除く89事業を対象とする。また、特定の分野等に関する特定テーマ評価については「県民等を対象とした普及啓発事業」として4事業を対象とする。

(3) 評価方法

評価は「事務事業自主点検シート」により、事業担当課室が自主的に事務事業の点検を行うことを基本とし、そのうち特定テーマ評価に係る事業を外部評価する。

評価の時点については、原則として平成19年度末現在とするが、評価に当たっては平成20年度上半期の実績等も勘案する。

(4) 評価基準

①活動量

「事業の目的」を達成するために行った取組が、予定された活動量を上げているかを評価するため、活動指標達成率に基づく数値判定を行う。

- a：予定を超えた活動量がある(120%超)。
- b：予定どおりの活動量がある(70%以上120%未満)。
- c：予定したほど活動量がない(40%以上70%未満)。
- d：予定した活動量に著しく足りない(40%未満)。

②成果

「事業の目的」を達成するために行った取組が、意図した成果を上げているかを評価するため、成果指標達成率に基づく数値判定を行う。ただし成果を定量的に指標化することが困難な場合には、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断する。

- a：意図した成果を十分に上げている(120%超)。
- b：意図した成果はほぼ上げている(70%以上120%未満)。
- c：意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込め

る(40%以上70%未満)。

d:意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)。

2 事務事業評価

(1) 評価の概要

評価を行った89事業のうち、「予定を超えた活動量がある。」事業は6事業、「予定どおりの活動量がある。」事業が83事業、「予定したほど活動量がない。」事業及び「予定した活動量に著しく足りない。」事業は該当がなかった。

また、「意図した成果を十分に上げている。」事業は5事業、「意図した成果はほぼ上げている。」事業が84事業、「意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める。」事業及び「意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない。」事業は該当がなかった。

このうち、事務事業評価の中で「他事業と統合」、「実施方法等の変更」など、見直しの必要性が「有」の事業は、5事業となった。(18頁 別表1「事務事業評価結果一覧」のとおり)

3 特定テーマ評価

(1) 父親を考えるフォーラム開催事業費 <社会教育課>

①事業内容

幼稚園・保育所へ入所している児童の保護者を中心とした親を対象に、「父親」をテーマにしたフォーラム(シンポジウム・講演会・パネルディスカッション等)を開催して、家庭における父親の役割の重要性、家族との関わりや問題点などについて考え、父親の家庭教育参加の必要性について理解してもらうことにより、父親の家庭教育参加の動機づけに結びつける事業として、平成9年度から実施している。

事業の実施にあたっては、山梨県私立幼稚園PTA連合会・山梨県保育所保護者連合会へ委託し、平成19年度は私立幼稚園PTA連合会で1ヶ所・1回、保育所保護者連合会では、県内6ヶ所・各1回のフォーラムを開催した。

②活動量

活動指標は、フォーラム参加者数及び父親の参加者数としており、平成19年度の参加者は1,495人(目標:1,900人)、このうち父親の参加者数は552人(目標:560人)であったため、「予定どおりの活動量がある。」ことから、評価は「b」とした。

③成果

成果指標は、フォーラムの参加者に対して行ったアンケートの回答のうち「フォー

ラムの内容が良かった。」とする意見の割合としており、平成19年度の割合は67.5%（目標：76%）、目標値に対する比率が88.8%であったため、「意図した成果はほぼ上げている。」ことから、評価は「b」とした。

④学識経験者による主な意見等

本事業については、「特に県が率先して行う必要はない。」との意見がなされたが、やまなしの教育基本計画において、家庭での教育力の向上を目指し、「父親の家庭教育参加の推進」を施策の方向として掲げ、父親の家庭教育における役割の重要性を啓発するため、企業や幼稚園、保育所等と連携して父親のための学習機会を充実することとしていることから、当該事業を行う必要性について説明し、理解を得た。

⑤これまでの事業の見直し・改善状況

H13年度まで、親子交流中心だった内容から、講演会、座談会形式等を取り入れた。保育所保護者連合会は、県内1箇所での開催であったものを、H15年度から地区ごとに6箇所で開催するようにした。私立幼稚園PTA連合会は、H19年度に他事業と隣り合わせの会場でフォーラムを実施することにより、参加者増を図った。

⑥追加・修正意見等

なし

⑦見直しの方向

なし

(2) やまなし女性国際セミナー開催事業費 <社会教育課>

①事業内容

国際理解等について学ぶ意欲がある県内の女性を対象としたセミナーを通じて、参加者の国際的視野を広げることにより、国際感覚を身につけた女性の社会参画を推進する指導者の養成に結びつける事業として、昭和59年度から実施している。

事業の実施にあたっては、(社)国際女性教育振興会山梨県支部へ委託し、平成19年度は4回のセミナーを開催した。

②活動量

活動指標は、セミナーの参加者数及び報告書発行部数としており、平成19年度の参加者は338人（目標：400人）、報告書発行部数は600冊（目標：600冊）であったため、「予定どおりの活動量がある。」ことから、評価は「b」とした。

③成果

成果を定量的に指標化することが困難であったため、「成果指標によらない成果」として、セミナーが時代の抱える諸問題、国際理解・国際交流に関する諸問題など、女性の立場から研鑽する充実した内容により開催され、参加者からも評価を得ていること、また報告書については、参加者の地域や関係団体への啓発活動に有効に活用されており「意図した成果はほぼ上げている。」ことから、評価は「b」とした。

④学識経験者による主な意見等

本事業については、「アンケートなどにより適切な成果指標を設定する必要がある。」、「一般教養の域を出ていないので、廃止するのが適当。」との意見がなされた。成果指標については、アンケートの回答により定量的に指標化することを検討し、また事業については、参加者が地域や所属する団体において研修内容について報告・伝達するなど、普及・啓発に活用されているので、一般教養で終わっていないことや、国際感覚を身につけた女性の人材育成は、今後も必要であることを説明し、引き続き当該事業を行うことへの理解を得た。

⑤これまでの事業の見直し・改善状況

学識経験者による主な意見を踏まえ、平成20年度以降の成果指標を、国際的視野が広がったことへの肯定的な回答をする参加者の割合とする。

⑥追加・修正意見等

なし

⑦見直しの方向

なし

(3) 人権教育指導研修事業費 <社会教育課>

①事業内容

講演会・研修会等を通じて、人権教育に関わる関係者及び一般県民の人権に対する理解と認識を深めることにより、学校・家庭・地域など、日常生活のあらゆる場面での人権教育推進に結びつける事業として、平成9年度から実施している。

平成19年度は、教育事務所単位で講演会、指導者研修会、地域フォーラムなど計4回を開催した。

②活動量

活動指標は、講演会等の参加者数としており、平成19年度の参加者は512人（目

標：500人)、目標値に対する比率102.4%であったため、「予定どおりの活動量がある。」ことから、評価は「b」とした。

③成果

成果指標は、講演会等の参加者に対して行ったアンケートの回答のうち「非常に良かった、よかった」とする参加者の割合としており、平成19年度の割合は88%（目標：85%）、目標値に対する比率103.5%であったため、「意図した成果はほぼ上げている」ことから、評価は「b」とした。

④学識経験者による主な意見等

本事業については、「アンケートなどにより適切な成果指標を設定する必要がある。」「成果指標の目標値を前年度実績としているが、100%とした場合にまだ成果は弱いのでは。」との意見がなされた。今後は、アンケート回収率を成果指標目標に入れることや、アンケートの項目に新たに事業の効果を問う項目を追加し、事業の目的により則した実施方法を検討することとした。

⑤これまでの事業の見直し・改善状況

国庫補助事業として始まった事業だが、平成16年度からは県単独事業として実施している。

平成18年度に研修会方式で行っていた内容を、「参加・体験型学習」の先進事例等を学び、人権教育関係者が実践方法を会得できる内容に変更した。

平成19年度は、講演会等を教育事務所単位で行うことにより、地域住民の参加促進、地域に密着した人権教育の推進に配慮した。

⑥追加・修正意見等

なし

⑦見直しの方向

なし

(4) やまなしスポーツ顕彰事業費 <スポーツ健康課>

①事業内容

県関係のスポーツ競技者・団体及び指導者を対象に、スポーツの国際大会及び全国大会等における優秀な成績を讃えることにより、本県スポーツの競技力の向上に結びつける事業として、平成8年度から実施している。

平成19年度についても、選考審査会を経て知事表彰を行った。

②活動量

活動指標は受賞者数数としており、平成19年度の受賞者は、7団体(47名)(目標:5団体(28名))、個人40名(目標:42名)、指導者2名(目標:2名)、目標値に対する比率123.6%であったため、「予定どおりの活動量がある。」ことから、評価は「b」とした。

③成果

成果を定量的に指標化することが困難であったため、「成果指標によらない成果」として、本賞が本県スポーツ界において知事から直接表彰を受けることのできる唯一の賞であり、表彰された選手・指導者の励みとなるとともに、マスコミや各競技団体等を通じて広く周知されているため、受賞者はもとより、本県において競技スポーツに関わる全ての者の意欲を喚起しており、「意図した成果はほぼ上げている。」ことから、評価は「b」とした。

④学識経験者による主な意見等

本事業については、「適切な成果指標を設定する必要がある。」との意見がなされたが、被表彰者(団体)は、前年の実績(成績)をもとに選考され表彰されるものであるため、受賞したことによる成果を、客観的かつ的確に示す数値が存在しないものと判断し、指標を設定していないことを説明し、理解を得た。

⑤これまでの事業の見直し・改善状況

近年、各競技の大会数が増加していることから、他の表彰に比べ基準を厳しくし、より権威のある表彰にするため、毎年選考審査会において表彰細則等の検討を行っている。

⑥追加・修正意見等

なし

⑦見直しの方向

なし

(21頁 別表2「特定テーマ評価結果一覧」のとおり)

別表1

事務事業評価結果一覧

区 分		活動量と 成果の判断		見直しの 必要性
※()内の比率は数値判定の基準。「活動量と成果の判断」は、数値判定に対し、更に担当 課室が各種要因等を総合的に勘案し、aからdを選択。		活動量	成果	有
a	活動量: 予定を超えた活動量がある(120%以上) 成 果: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)	6	5	5 (5.6%)
b	活動量: 予定どおりの活動量がある(70%以上120%未満) 成 果: 意図した成果はほぼ上げている(70%以上120%未満)	83	84	
c	活動量: 予定したほど活動量がない(40%以上70%未満) 成 果: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成 果の向上が見込める(40%以上70%未満)	0	0	
d	活動量: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満) 成 果: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない (40%未満)	0	0	
計		89	89	

No.	担当課	細事業名	H20 予算額 (千円)	活動量と 成果の判断		見直しの 必要性
				活動量	成果	有
1	総務課	広報誌発行経費	3,186	b	b	
2	総務課	一日教育委員会開催費	196	b	b	
3	総務課	児童生徒と語る「一日教育委員会」開催費	144	b	b	
4	総務課	教育研修費	3,391	b	b	
5	総務課	課題研究事業費	659	b	b	
6	総務課	基礎学力到達度調査事業費	2,127	b	b	
7	総務課	教育相談事業費	17,480	b	b	
8	総務課	連携教育研修費	188	b	b	
9	総務課	特別支援学校教職員研修等事業費	439	b	b	
10	総務課	障害のある子どものための教育相談事業費	2,303	b	b	
11	総務課	障害児巡回教育相談費	75	b	b	有
12	義務教育課	幼児教育振興事業費	171	b	b	
13	義務教育課	保幼小連携教育事業	59	b	b	
14	義務教育課	帰国子女等教育指導費	213	b	b	
15	義務教育課	いきいき教育地域人材活用推進事業費	6,925	b	b	
16	義務教育課	小中学校適正規模化支援事業費	1,900	a	b	
17	義務教育課	海外派遣研修(研修の指導者の養成を目的とする)事業費	3,361	b	b	
18	義務教育課	英語教員海外派遣研修(2ヶ月)事業費	1,710	b	b	
19	義務教育課	教育課程研究費	1,178	b	b	
20	義務教育課	「確かな学力」ステップアップ事業費(県費)	323	a	b	

No.	担当課	細事業名	H20 予算額 (千円)	活動量と 成果の判断		見直しの 必要性 有
				活動量	成果	
21	義務教育課	適応指導教室運営事業費(県費分)	23,863	b	a	
22	義務教育課	小中学校生徒指導研究協議会費	203	b	b	
23	義務教育課	保護者のための不登校研修会費	138	b	b	
24	義務教育課	学校配置スクールカウンセラー事業費	94,954	b	b	
25	義務教育課	要請訪問スクールカウンセラー事業費	5,312	b	b	
26	義務教育課	いじめ・不登校対策事業費	1,457	b	b	
27	義務教育課	地域連携子どもと親と教師のための教育相談事業費	660	a	b	
28	義務教育課	小中連携道徳教育推進ブロック指定事業	1,640	b	b	
29	義務教育課	心の教育推進事業	1,582	b	a	
30	義務教育課	心の教育推進研究発表会	306	b	b	
31	高校教育課	高校生インターンシップ推進事業費	748	b	b	
32	高校教育課	特色ある高校づくり推進事業	36,000	b	b	
33	高校教育課	教育情報ネットワーク整備事業費	75,174	b	b	
34	高校教育課	県立学校教育情報化推進事業費	74,094	b	b	
35	高校教育課	イントラネット機器等整備費	6,602	b	b	
36	高校教育課	学校図書館情報システム推進事業	13,660	b	b	
37	高校教育課	高等学校授業研究推進事業	1,123	b	b	
38	高校教育課	国語力向上実践事業	497	b	b	
39	高校教育課	新産業技術等職業高校教員研修費	2,054	b	b	
40	高校教育課	高等学校文化活動推進助成費補助金	6,600	b	b	
41	高校教育課	語学指導等を行う外国青年招致事業費	134,610	b	b	
42	高校教育課	四川省教育交流推進事業費	1,149	a	a	
43	高校教育課	就学奨励費貸付金	3,528	b	b	
44	高校教育課	ハイスクールガイド作成費	1,890	b	b	
45	高校教育課	高校改革アンケート調査費	184	b	b	
46	高校教育課	入学者選抜に関する意識調査費	340	b	b	
47	高校教育課	障害児のためのプレスクールシステム実施費	315	b	b	
48	高校教育課	自作教材・教具開発推進事業	919	a	b	
49	高校教育課	地域交流事業費	2,370	b	b	
50	社会教育課	県立施設開放文化講座開催事業費	876	b	b	
51	社会教育課	放課後子どもプラン推進事業費	67,179	b	b	
52	社会教育課	社会教育関係団体活性化事業費補助金	910	a	b	
53	社会教育課	子育て支援コーディネーター養成事業費	548	b	b	
54	社会教育課	幼児教育放送「子育て日記」放映事業費	8,351	b	b	
55	社会教育課	子育て相談総合窓口設置事業費	4,912	b	b	

No.	担当課	細事業名	H20 予算額 (千円)	活動量と 成果の判断		見直しの 必要性
				活動量	成果	有
56	社会教育課	フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」開催事業費	2,600	b	b	
57	社会教育課	高校生やまなしネイチャー体験事業費	993	b	b	
58	社会教育課	子どもクラブ活性化事業費補助金	300	b	b	
59	社会教育課	身延町立施設運営費補助金	2,000	b	b	
60	社会教育課	ことぶき勸学院運営費	10,184	b	b	
61	社会教育課	ことぶき勸学院大学院・甲府学園運営費	15,496	b	b	
62	社会教育課	ことぶき勸学院大学院・都留学園運営費	2,608	b	b	
63	社会教育課	シャトルバス運行費補助金	6,076	b	b	
64	スポーツ健康課	学校給食管理運営事業費・定時制高校夜食費	20,205	b	b	
65	スポーツ健康課	広域スポーツセンター運営事業費	359	b	b	
66	スポーツ健康課	地域スポーツ推進人材育成・派遣事業費	970	b	b	
67	スポーツ健康課	生涯スポーツ情報発信事業費	889	b	b	
68	スポーツ健康課	県体育協会補助金(諸スポーツ大会)	1,150	b	b	
69	スポーツ健康課	県体育協会補助金(スポーツ少年団育成事業)	856	b	b	
70	スポーツ健康課	県体育協会補助金(スポーツ医・科学補助事業)	115	b	b	
71	スポーツ健康課	韓国忠清北道スポーツ交流事業費	2,631	b	b	
72	スポーツ健康課	県体育協会補助金	88,700	b	b	
73	スポーツ健康課	県小中学校体育連盟補助金	5,800	b	b	
74	スポーツ健康課	県高等学校体育連盟補助金	17,649	b	b	
75	スポーツ健康課	学校体育団体等関係事業補助金	6,865	b	b	
76	スポーツ健康課	健康・体力づくり実践事業費	350	b	b	
77	スポーツ健康課	学校体育外部指導者派遣事業費	376	b	b	有
78	スポーツ健康課	運動部活動外部指導者派遣事業費	4,971	b	b	有
79	スポーツ健康課	山梨県学校保健会事業費補助金	397	b	b	
80	スポーツ健康課	保健大会等事業費	190	b	b	
81	スポーツ健康課	へき地及び長距離学校等給食パン及び委託炊飯による米飯配送費補助金	800	b	a	
82	スポーツ健康課	学校給食大会事業費	115	b	b	
83	学術文化財課	アートミュージアム・ネットワーク事業費	2,957	b	a	
84	学術文化財課	文化財保存事業費補助金(国補)	1,830	b	b	
85	学術文化財課	文化財保存事業費補助金(県単)	91,278	b	b	
86	学術文化財課	埋蔵文化財発掘調査費(国補分)	7,006	b	b	
87	学術文化財課	市町村埋蔵文化財発掘調査費補助金	17,996	b	b	
88	学術文化財課	甲府城跡保存活用等検討事業費	2,400	b	b	有
89	学術文化財課	富士山原始林保存管理計画策定費	8,300	b	b	有

特定テーマ評価結果一覧

区 分		活動量と 成果の判断		見直しの必要性		
		活動 量	成 果	一次評 価 「有」	二次評 価 「有」	有
※()内の比率は数値判定の基準。「活動量と成果の判断」は、数値判定に対し、更に担当課室が各種要因等(例:イベント当日の天候)を総合的に勘案し、aからdを選択。						
a	活動量: 予定を超えた活動量がある(120%以上) 成 果: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)	1	0	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
b	活動量: 予定どおりの活動量がある(70%以上120%未満) 成 果: 意図した成果はほぼ上げている(70%以上120%未満)	3	4			
c	活動量: 予定したほど活動量がない(40%以上70%未満) 成 果: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上70%未満)	0	0			
d	活動量: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満) 成 果: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)	0	0			
計		4	4			

No.	担当課	細事業名	始期	H20 予算額 (千円)	活動量と 成果の判断		見直しの必要性		
					活動 量	成 果	一次 評価	二次 評価	有
1	社会教育課	父親を考えるフォーラム開催事業費	H9	1,350	b	b	無	無	
2	社会教育課	やまなし女性国際セミナー開催事業費	S59	592	b	b	無	無	
3	社会教育課	人権教育指導研修事業費	H9	197	b	b	無	無	
4	スポーツ健康課	やまなしスポーツ顕彰事業費	H8	380	a	b	無	無	

第3 「やまなしの教育振興プラン」について

○山梨県教育委員会では、これまで「やまなしの教育基本計画」に基づき、教育の諸課題に取り組んで参りました。

○近年、教育を取り巻く環境は、質的な充実を求める社会への移行、雇用形態の多様化、少子化・高齢化・核家族化の進行、知識基盤社会の到来と高度情報化の進展、国際化の進展、地球温暖化等の環境問題への取組など大きく変化しています。

○また、家庭や地域の教育力の問題や、個人が明確な目的意識を持ったり、何かに意欲的に取り組んだりすることが以前より難しくなりつつあること、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、問題行動など多くの面で課題が指摘されています。

○こうした中、国においては教育基本法やいわゆる教育三法の改正、学習指導要領の改訂、さらには、新たに教育振興基本計画を策定するなど、教育の枠組みに大きな変革がなされました。

○一方、山梨県においても、平成19年12月に「チャレンジ山梨行動計画」が策定され、『はぐくむ山梨』の実現に向けた教育に関する施策の方向が示されました。

○こうした状況を踏まえ、県教育委員会では、教育関係者及び教育に関する有識者20名からなる教育振興基本計画策定委員会を設置し、「本県教育の主な課題」、「本県教育の目指すべき方向」、「各分野における施策の方向」について答申をいただきました。

○この答申をもとに「ふるさとを愛し、世界に通じる人づくり」を進めるため、具体的な取組方策や課題等を示した本県の教育振興の基本となるべき新たな計画「やまなしの教育振興プラン」を平成21年2月に策定したところです。

○今後は、「やまなしの教育振興プラン」に掲げた施策を着実に推進し、目標となる指標の達成状況を把握しながら施策や事業の充実と適時・適切な見直しに努めて参りたいと考えております。

< 参考資料 >

基本目標を達成するための諸施策の中で、特に重点的に取り組む施策に該当する事業を以下のとおり表示しています。

- ※1 人間形成の基礎を培う 家庭の教育力の向上
- ※2 確かな学力と伝え合う力を育てる 国語力の向上
- ※3 豊かな人間性や社会性を培う 心の教育の充実
- ※4 たくましいからたをつくる 体育・健康教育の充実
- ※5 豊かな感性や潤いのある生活をはぐくむ 「郷土学」・文化活動の推進

施策の柱	施策		事業名		
1 一人一人の学びを実現する生涯学習の推進	(1) 生涯学習推進体制の充実	生涯学習の普及・啓発	広報活動の充実	<生涯学習文化課> 生涯学習推進センター運営費(広報・連携事業、普及啓発事業、指導者等養成事業) 生涯学習情報提供事業費(再掲) 生涯学習推進事業費 キャンパスネットやまなし運営費(再掲)	
			参加機会の充実		
			学習情報の提供の充実		
			指導者の養成・確保		
			社会教育関係団体の活性化の促進		<社会教育課> 社会教育主事養成事業費 社会教育関係団体活性化事業費補助金 社会教育主事等研修費
	ITを活用した生涯学習環境づくり	生涯学習情報提供システムの充実	生涯学習情報提供システムの充実	<生涯学習文化課> 生涯学習情報提供事業費 生涯学習推進センター運営費(サテライトスクール事業)	
			図書館情報ネットワークシステムの充実		
			地域資料等のデジタル化の推進		<社会教育課> 図書館情報ネットワークシステム運営費
			ITを活用した学習機会等の充実		
			生涯学習情報教育の充実		
(2) 生涯学習活動の促進	多様な生涯学習機会の提供	生涯学習推進センター機能の充実	<生涯学習文化課> 生涯学習推進センター運営費 キャンパスネットやまなし運営費 県民コミュニティーカレッジ事業費 生涯学習推進センター運営費(学習機会の提供事業、山梨のアイデンティティー形成事業) ※5 生涯学習情報提供事業費(再掲)		
		専門的な分野の学習機会の提供			
		新たな課題に対応した学習活動の展開			
		リカレント教育の推進		<総務課> 連携教育研修費	
		身近な学習機会の充実		<社会教育課> やまなし女性国際セミナー開催費 県立施設開放文化講座開催事業費 山梨ことぶき勤学院運営費	
		NPO等と連携した学習活動の充実			
		県立博物館等を活用した学習活動の促進			
		郷土を学ぶ場としての「山梨学」講座の開催		<学術文化財課> 博物館事業費(教育普及) 考古博物館事業費(教育普及) 文学館事業費(教育普及) 美術館事業費(教育普及) 埋蔵文化財学習活用事業費 県立文化施設共通事業費	
	学習成果の活用・支援	学習成果の適切な評価の推進	学習成果を生かした社会参加活動の促進	<生涯学習文化課> キャンパスネットやまなし運営費(再掲) 生涯学習情報提供事業費(再掲) 生涯学習推進センター運営費(学習成果活用事業)	
			生涯学習施設の充実		<社会教育課> 科学館運営費
県立博物館の整備	新しい県立図書館の整備				
	県立科学館の充実				
	2 明日を担う子どもをはぐくむ家庭・地域・学校の連携の推進	(1) 家庭・地域の教育力の充実	家庭教育における学習機会の提供と普及・啓発	親等の学習機会の充実	<社会教育課> 父親を考えるフォーラム開催事業費 ※1 幼児教育放送「子育て日記」放映事業費 ※1 地域における家庭教育支援基盤形成事業費 ※1
父親の家庭教育参加の促進					
明日の親となる子どもたちの学習機会の充実					
メディアを活用した学習情報の提供					
家庭教育における相談体制の整備とネットワークづくりの推進	相談体制の充実		<社会教育課> 子育て相談総合窓口設置事業費 ※1 子育て支援コーディネーター養成事業費 ※1		
	人材の育成・確保				
	地域ぐるみの子育て支援の充実				

施策の柱	施策	事業名		
	地域で子どもをはぐくむ環境づくり	体験活動推進体制の整備	<社会教育課> 八ヶ岳少年自然の家運営費 なかとみ青少年自然の里運営費 ゆずりはら青少年自然の里運営費 子どもクラブ活性化事業費	
		体験活動の場や機会の充実	やまなし若者地域活性化プロジェクト推進事業費 フロンティアアベンチャー「やまなし少年海洋道中」事業費	
		地域活動への子どもの参加促進	高校生やまなしネイチャー体験事業費	
		指導者・リーダーの養成	人権教育指導研修事業 地域教育連携事業費	
		地域における声かけ運動等の推進		
	家庭・地域における子どもの読書活動の推進	家庭での読書活動の支援	<社会教育課> 子どもの読書活動推進事業費	
		地域における読書環境整備への支援	図書館活動推進費 図書館情報ネットワークシステム運営費(再掲)	
		公立図書館と学校図書館の連携		
	(2) 開かれた学校づくりの推進	学校情報の提供と家庭や地域からの意見の反映	学校情報の発信・説明責任の確立	<義務教育課> 学校評価実践研究事業費
			学校の教育活動の公開	<高校教育課> 県立学校学校評議員設置費(再掲)
		家庭や地域からの意見の反映		
地域の教育力の活用と連携	保護者や地域の人々の学校教育活動への参画	<義務教育課> いきいき教育地域人材活用推進事業費		
		<高校教育課> 特色ある高校づくり推進事業費(再掲) 高校生インターンシップ推進事業費(再掲) 高校生の社会活動推進事業費		
	地域の自然や施設等の活用			
	職場体験・地域ボランティア体験等の充実			
地域活動への参加				
生涯学習と連携した学校の開放	学習機会の提供	<高校教育課> 特色ある高校づくり推進事業費(再掲)		
	学校施設の地域への開放	<スポーツ健康課> 県立高校施設開放事業費(再掲)		
3 個性をかし、未来を拓く知恵と豊かな心をはぐくむ学校教育の充実	(1) 生きる力をはぐくむ教育の推進	幼児教育の充実	<私学文書課> 私立学校運営費補助金(幼稚園)	
		教育活動、教育環境の充実	<義務教育課> 幼児教育振興事業費	
	豊かな心をはぐくむ教育の充実	家庭や地域社会、幼稚園・保育所、小学校等の連携強化		
		道徳教育の充実	<義務教育課> ふるさとやまなし心の教育推進事業費 ※3 農村漁村生活体験事業費 ※3 仲間と学ぶ宿泊体験活動推進事業費 ※3 命の大切さを学ぶふれあい応援プロジェクト推進事業費 ※3 適応指導教室運営費 生徒指導費	
		豊かな体験活動の推進	いじめ・不登校対策事業費 地域連携子どもと親と教師のための教育相談事業費 ※3 社会生活に生きる読解力向上推進事業費(再掲)	
		いじめ・不登校や問題行動等への取組の充実	「ふるさと山梨」郷土学習推進事業費	
		読書活動の推進	<高校教育課> 特色ある高校づくり推進事業費(再掲) ※3 高等学校文化活動助成費 ※3 道徳教育実践研究事業費 ※3	
		文化芸術に関する教育の充実	<社会教育課> 人権教育促進事業費	
		人権教育、男女平等教育の充実	<総務課> 教育相談事業費 <私学文書課> 私立学校運営費補助金(小・中・高)(再掲)	

施策の柱	施策	事業名	
	「確かな学力」の向上と個性を生かす教育の充実	各学校段階に応じた教育の充実	<義務教育課> 教育課程研究費 「確かな学力」ステップアップ事業費 社会生活に生きる読解力向上推進事業費 ※2 農村漁村生活体験事業費(再掲) 仲間と学ぶ宿泊体験活動推進事業費(再掲) 小学校理科支援員等配置事業費 いきいき教育地域人材活用推進事業費(再掲)
		基礎・基本の確実な定着と個性・創造性を伸ばす教育の推進	
		国語力の向上	
		総合的な学習の時間の充実	<高校教育課> 高等学校授業研究推進事業費 ※2 特色ある高校づくり推進事業費(再掲) 国語力向上実践事業費 ※2 自ら学ぶ学校図書館活用事業費 ※2 学力向上拠点形成事業費 スーパーサイエンスハイスクール 授業マスターの認定・活用事業
		学習活動の評価の充実と学習習慣の確立	
		校種間連携等の推進	
	時代を展望する教育の推進	環境教育の充実	<義務教育課> いきいき教育地域人材活用推進事業費(IT) わくわくイングリッシュ小学校サポート事業費 隔国子女等教育指導費 エネルギー教育推進事業費 キャリア教育実践プロジェクト事業費
		国際化への対応とコミュニケーション能力の育成	
		情報教育の充実	
		福祉教育の推進	<高校教育課> 特色ある高校づくり推進事業費(再掲) 国際理解教育推進事業費 教育情報ネットワーク整備事業費 県立学校教育イントラネット整備事業費 高校生インターンシップ推進事業費 エネルギー教育推進事業費 地域産業担い手育成プロジェクト(工業)事業 「山梨に生きる」作成活用事業
豊かな科学的素養の育成			
	望ましい勤労観・職業観の育成	<学校施設課> 専門高校情報教育機器更新事業費 <私学文書課> 私立学校運営費補助金(小・中・高)(再掲)	
健康や体力をはぐくむ教育の充実	学校体育・スポーツの充実	<スポーツ健康課> 「健康・体力づくり」実践事業費 ※4 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費 ※4 中高競技力向上事業費 ※4 学校体育大会等補助金 ※4 学校体育振興費 ※4 夜間定時給食費 ※4 学校保健推進費 ※4 学校給食推進費 ※4	
	健康教育の推進		
特別支援教育の充実	自立と社会参加の促進	<学校施設課> 甲府支援学校等施設整備費	
	盲・ろう・養護学校から特別支援学校(仮称)への転換	<新しい学校づくり推進室> 医療的ケア支援事業費 交流教育指導費 特別支援教育推進費 特別支援教育推進体制整備事業 特別支援学校児童生徒就学奨励費	
	小・中学校における校内支援体制の確立		
	就学指導の充実	<総務課> 特別支援教育センター事業費 障害児巡回教育相談費 <私学文書課> 私立幼稚園障害児就園事業補助金	
(2) 豊かな教育環境づくり	魅力ある高校づくり	総合学科高校の設置	<学校施設課> 峡東地域総合制高校建設事業費
		全日制単位制高校の設置	<高校教育課> 特色ある高校づくり推進事業費
		中高一貫教育の推進	
		定時制・通信制教育の推進	<新しい学校づくり推進室> 新しい高校づくり推進事業費
		特色ある高校づくりの推進	
		入学者選抜制度の改善	

施策の柱	施策	事業名	
	優れた教職員の確保と資質の向上	優れた人材の確保と教職員の適正な配置 教職員研修の充実 教職員の評価システムの充実 <義務教育課> 教員の資質能力向上推進事業費 初任者研修費 海外派遣研修費 指導者研修費 <総務課> 教育研修費(10年経験者研修等) <高校教育課> 各種講習会費 高校初任者研修費 10年経験者研修費 <私学文書課> 私立学校運営費補助金(小・中・高)(再掲)	
	学校施設の充実	安全で快適な施設づくり 多様化・高度化する学習に対応した施設づくり 地域と連携した施設づくり <学校施設課> 耐震補強・大規模改修事業費 甲府支援学校等施設整備費(再掲) 峡東地域総合制高校建設事業費(再掲) 産振設備費(産業教育のための実験実習) 高等学校教材設備近代化事業費 専門高校情報教育機器更新事業費(再掲) <高校教育課> 教育情報ネットワーク整備事業費(再掲) 県立学校教育イントラネット整備事業費(再掲) <私学文書課> 私立学校運営費補助金(小・中・高)(再掲)	
	就学の奨励	奨学金・奨励金の貸付、授業料の減免等 <高校教育課> 交通被災遺児就学奨励費補助金 育英奨学金運営費補助金 育英奨学金貸付金補助金 定時制課程等修学奨励費 学資貸付金 <私学文書課> 私立高等学校授業料減免補助金	
	学校運営システムの強化	校長の裁量権の拡大とリーダーシップの向上 学校評価の充実 学校評議員制度の充実 <義務教育課> 指導者研修費(再掲) 学校評価実践研究事業費(再掲) <高校教育課> 県立学校学校評議員設置費	
4 健康で明るい生活を支える豊かなスポーツライフの実現	(1) 生涯スポーツの振興	参加機会の充実	総合型地域スポーツクラブの育成 広域スポーツセンターの設置 ニュースポーツ等の推進 交流機会の充実 全県的な大会の充実 <スポーツ健康課> 生涯・地域スポーツ推進事業費 スポーツ交流推進事業 山梨県スホレク祭実行委員会助成費 スポーツ県やまなし推進事業費 体育協会助成費
		指導・推進体制の充実	指導者の養成・確保 スポーツ関係団体等の連携 スポーツボランティアの育成 <スポーツ健康課> 生涯・地域スポーツ推進事業費(再掲) 社会体育指導費 体育協会助成費(再掲)
		スポーツ環境の充実	学校体育施設の開放 スポーツ施設の整備 体育・スポーツ情報システムの整備 <スポーツ健康課> 県立高校施設開放事業費 スポーツ施設改修事業費 生涯スポーツ情報発信事業費
		(2) 競技スポーツの振興	競技力の向上

施策の柱	施策		事業名	
5 心に思いと豊かさをもたらし文化の振興		指導体制の充実	競技力向上を図る指導者の養成 ジュニア期からの一貫した指導	
			＜スポーツ健康課＞ 競技力向上費(県体育協会補助金)(再掲)	
	(1) 芸術文化活動の推進	芸術文化鑑賞機会の充実	優れた舞台芸術鑑賞機会の充実	＜生涯学習文化課＞ 県民文化ホール運営管理費 ※5 巡回児童劇場費 ※5 山梨芸術劇場費 ※5 ＜学術文化財課＞ 美術館事業費(再掲) ※5 文学館事業費(再掲) ※5 考古博物館事業費 ※5 博物館事業費 ※5 ミュージアム甲斐ネットワーク事業費 ※5 県立文化施設共通事業費(再掲) ※5
			地域における鑑賞機会の提供	
			美術館等における魅力ある企画展の開催	
		文化を担う人材の育成	高等学校の文化部活動の活性化	＜高校教育課＞ 高等学校文化活動助成費
			芸術文化の教育普及活動の充実	＜学術文化財課＞ 美術館事業費(教育普及)(再掲) 文学館事業費(教育普及)(再掲) 考古博物館事業費(再掲) 博物館事業費(再掲) 「やまなし文学賞」事業費補助金
			やまなし文学賞の授与	
			文化ボランティアの育成	
				＜義務教育課＞ 「ふるさと山梨」郷土学習推進事業費(再掲)
	(2) 新たな県民文化の創造	文化創造活動への支援	発表機会の充実	＜生涯学習文化課＞ 県民文化祭費 ※5 県民文化祭開催強化対策費補助金 ※5 芸術文化活動推進事業費補助金 ※5 山梨県芸術文化協会強化対策費補助金 ※5 国民文化祭派遣事業費補助金 ※5
			文化情報の発信	
			芸術文化団体への支援	
			芸術文化の国際交流の展開	
国民文化祭参加への支援				
体験・創作活動の充実				
	文化施設の連携強化	地域文化施設の連携強化	＜生涯学習文化課＞ 地域文化施設連携事業費補助金 ※5	
		文化施設等のネットワークの整備	＜学術文化財課＞ ミュージアム甲斐ネットワーク事業費(再掲)	
(3) 文化遺産の保存と活用	文化財等の保存と活用	県史の編さん	＜学術文化財課＞ 文化財保護調査費 文化財保存事業費補助金 建造物保存事業費 文化財保存事業費補助金(史跡整備) 埋蔵文化財調査費 県指定史跡甲府城跡保存活用等検討事業費 歴史資料等収集費 国指定文化財保存管理計画策定等事業費	
		有形文化財の保存修理活用		
		史跡の保存整備		
		埋蔵文化財の調査		
		甲斐風土記の丘の整備		
		富士山の文化的価値の啓発		
		伝統文化の保存と継承		＜学術文化財課＞ 無形民俗文化財保存事業費
	民族文化財の保存と継承			
	伝統技術等の保存と継承			